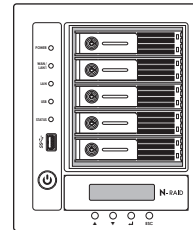


N-RAID -日頃のメンテナンスとセルフチェック-

N-RAIDをご使用のお客様へ(4年以上の方へ)

5800M



■ 日常のメンテナンス

● 定期的な清掃

N-RAIDに限らず、精密機器はホコリ、温度上昇が大敵です。

N-RAID 5800Mシリーズは開口部や排気ファンが大きいいため、ホコリが詰まりにくい構造をしています。

とはいえ、ホコリが積み重なると空気の流れが止まり、故障の原因となります。NASのトラブルを未然に防ぐため、一ヶ月に一度を目安に定期的な清掃を行ってください。

※別紙「日頃のメンテナンス」をご覧ください。

● ログによるエラーチェック

使用時間が長くなると、設置環境や微細な問題が発生している可能性があります。

ログに問題が出ていないか確認してください。(確認方法はチェックシート参照)

■ データの詰め込みすぎにご注意

● 空き容量を確保しましょう

最大容量に対して使用容量の比率が高いと、データへのアクセスに支障をきたす恐れがあります。

使用容量が90%を越えると、キャッシュと呼ばれる一時領域が不足し始めます。キャッシュ不足になると、コピーの際極端に時間がかかったり、サーバーへの接続そのものに失敗したりと、様々な問題が発生します。

N-RAID同士でバックアップする時は、バックアップ先の容量にもご注意ください。

■ サポート期間に関して

● 購入から4年経過後の製品について

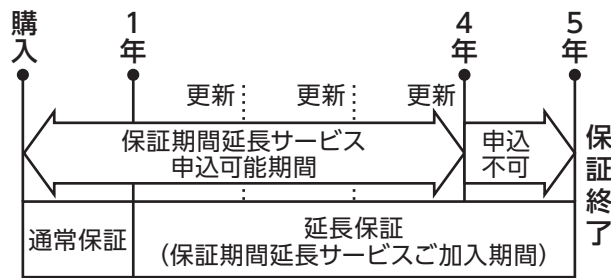
ご購入から4年経過している製品は、保証期間延長サービスにご加入いただけません。

※保証期間延長サービスは1年単位でのご加入となります。

ご購入から5年経過している製品は、故障箇所によっては修理できない場合があります。

● メンテナンス終了製品について

メンテナンス終了製品は、新OSへの検証、対応などが行われなくなります。



■ N-RAID 5800Mシリーズ メンテナンス終了日

製品型番	終了日
NR5800M-5T	2024.12.31
NR5800M-10T / NR5800M-15T NR5800M-20T / NR5800M-30T NR5800M-40T / NR5800M-50T NR5800M-70T	2024.10.31

※それぞれ各派生モデルを含みます。

※N-RAID 5800M<ブラック>は含みません。

ヤノ販売株式会社

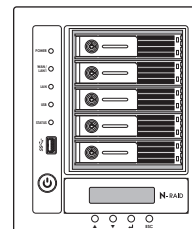
〒653-0836 神戸市長田区神楽町2-3-2 東洋ビル東棟2F Tel. 078-646-7305(カスタマーサポート) Fax. 078-646-8983
E-mail: info@yano-sl.co.jp Web: www.yano-sl.co.jp



N-RAID -日頃のメンテナンスとセルフチェック-

N-RAIDをご使用のお客様へ(3年以内の方へ)

5800M / 5810M



■ 日常のメンテナンス

● 定期的な清掃

N-RAIDに限らず、精密機器はホコリ、温度上昇が大敵です。

電源コネクタ部分や電源ケーブル、ACコンセントとの接続部分にホコリが付着すると、発火等の恐れがあります。

※ACコンセント付近を清掃される際は、N-RAID以外の機器も電源を切っておいてください。

N-RAID 5800Mシリーズ/N-RAID 5810Mシリーズ自体は開口部や排気ファンが大きいので、ホコリが詰まりにくい構造をしています。とはいえ、ホコリが積み重なると空気の流れが止まり、故障の原因となります。NASのトラブルを未然に防ぐため、一ヶ月に一度を目安に定期的な清掃を行ってください。

※別紙「日頃のメンテナンス」をご覧ください。

● ログによるエラーチェック

使用時間が長くなると、設置環境や微細な問題が発生している可能性があります。

ログに問題が出ていないか確認してください。(確認方法はチェックシート参照)

■ データの詰め込みすぎにご注意

● 空き容量を確保しましょう

最大容量に対して使用容量の比率が高いと、データへのアクセスに支障をきたす恐れがあります。

使用容量が90%を越えると、キャッシュと呼ばれる一時領域が不足し始めます。キャッシュ不足になると、コピーの際極端に時間がかかったり、サーバーへの接続そのものに失敗したりと、様々な問題が発生します。

N-RAID同士でバックアップする時は、バックアップ先の容量にもご注意ください。

■ N-RAIDを今よりもっと活用しましょう

● 複合機などスキャナの保存先に

社内複合機にネットワークスキャナ機能は付いていますか？

N-RAIDは、CIFS/SMB、FTP転送ができるスキャナの保存先に指定できます。

※複合機によって、N-RAID 5810Mシリーズの場合はSMB Minプロトコルの設定を変更する必要があります。

● データをバックアップしましょう

N-RAID 5800Mシリーズ/5810Mシリーズは、同モデル2台でのバックアップや、外付けハードディスク(USB)へのスケジュールバックアップが可能です。

N-RAIDの同モデル2台でバックアップをする際にバックアップ先の容量が不足する場合は、カスタマーサポート宛にご相談ください。

スケジュールバックアップ … 指定時刻に指定したフォルダーに自動バックアップ

N-RAID -チェックシート-

N-RAID 全シリーズ共通

N-RAIDの温度

- 表示温度が常に50℃を超えている
- アクセス時などに表示温度が55℃を超える時がある

どちらかにチェックが入る場合、N-RAID本体の吸気口がホコリで詰まっている可能性があります。別紙「日頃のメンテナンス」を参照の上、清掃をしてください。

※5500K、5800Mシリーズは、Admin画面の「システム情報」内にある「システムモニター」をご覧ください。
5810Mシリーズは、Admin画面のコントロールパネルを開き「システム情報」内にある「システム」をご覧ください。

バックアップログ

- バックアップに成功している
- バックアップに失敗している

バックアップに失敗している場合、ヤノカスタマーサポート(078-646-7305)までお問い合わせください。その際、エラーメッセージやエラー番号をお伝えいただけると、早期解決できる可能性が高まります。

※バックアップログは、短い周期で定期的に確認してください。

●バックアップログの見方

5500K / 5800M	Admin画面の「システム情報」内にある「システムログ」をクリックしてください。
5810M	Admin画面のコントロールパネルを開き「ログと通知」内にある「システムログ」をクリックしてください。

ディスクの状態

- 不良セクターが存在している
- 不良セクターの問題は出ていない

不良セクターが存在している場合、ディスクの交換が必要です。

※アラームが鳴っていない場合でも、不良セクターが存在している場合は交換を推奨しています。

※不良セクターは判断基準のひとつに過ぎず、これだけでディスクが正常とは言い切れません。

●ディスクの状態の確認方法(※[]は製品マニュアル参照ページ)

5500K [P84-86] 5800M [P88-89]	Admin画面の「ストレージ」内にある「ディスク情報」をクリックしてください。 5500K: 「状態」のアイコンをクリックすると、ディスクの状況を確認できます。 5800M: ディスクを選択して「S.M.A.R.T.」をクリックすると、ディスクの状況を確認できます。
5810M [P65-67]	Admin画面のコントロールパネルを開き「ディスクとRAID」内にある「ディスク」をクリックしてください。 ディスクを選択して「S.M.A.R.T.」のアイコンをクリックすると、ディスクの状況を確認できます。

※詳細な検査をご要望の際は、データをバックアップしてからカスタマーサポートまでご依頼ください。

ヤノ販売株式会社

〒653-0836 神戸市長田区神楽町2-3-2 東洋ビル東棟2F Tel. 078-646-7305(カスタマーサポート) Fax. 078-646-8983
E-mail: info@yano-sl.co.jp Web: www.yano-sl.co.jp

